

産業技術総合研究所 自己評価検証委員会  
エネルギー・環境領域分科会 議事要旨

1. 日時：令和3年3月23日（火） 9：00～14：50

2. 場所：Web 会議による開催

3. 議事概要

(1) 領域の概要 エネルギー・環境領域 領域長 小原 春彦

- 資料に基づき、領域のマネジメントについて説明が行われた。

(2) 社会課題の解決に向けて全所的に取り組む研究開発

○温室効果ガス大幅削減のための基盤技術開発

ゼロエミッション国際共同研究センター 副研究センター長 羽鳥 浩章

エネルギープロセス研究部門 研究部門長 松岡 浩一

環境創生研究部門 研究部門長 尾形 敦

- 資料に基づき、研究領域より詳細説明が行われた。その後、LCA 評価、太陽電池、人工光合成、メタノールなどについて質疑応答を行った。

(3) 経済成長・産業競争力の強化に向けて各領域で重点的に取り組む研究開発

○モビリティエネルギーのための技術の開発

省エネルギー研究部門 研究部門長 竹村 文男

- 資料に基づき、研究領域より詳細説明が行われた。その後、モビリティエネルギーの技術開発における基盤構築と企業連携などについて質疑応答を行った。

○電力エネルギー制御技術の開発

先進パワーエレクトロニクス研究センター 研究センター長 山口 浩

電池技術研究部門 研究部門長 安田 和明

- 資料に基づき、研究領域より詳細説明が行われた。その後、企業連携による SiC デバイス技術開発の成果活用、燃料電池、蓄電池などについて質疑応答を行った。

(4) イノベーション・エコシステムを支える基盤整備

○パワーデバイス、パワーデバイス用ウェハに関する標準化

先進パワーエレクトロニクス研究センター 研究センター長 山口 浩

- 資料に基づき、研究領域より詳細説明が行われた。その後、国際標準化、パワーデ

バイスの評価などについて質疑応答を行った。

○再生可能エネルギーの主力電源化に向けた標準化

再生可能エネルギー研究センター 研究センター 長 古谷 博秀

- 資料に基づき、研究領域より詳細説明が行われた。その後、スマートインバーターの標準化や試験方法などについて質疑応答を行った。

(5) 年度計画になかった成果（新型コロナウイルス関連）

安全科学研究部門 研究部門長 緒方 雄二

環境創生研究部門 研究部門長 尾形 敦

- 資料に基づき、研究領域より詳細説明が行われた。その後、飛沫可視化やモデル計算の結果について質疑応答を行った。

(6) 全体質疑

- 全体の質疑応答を行った。

(7) 委員討議

- 委員による討議が行われた。

(8) 主査からの講評

- 主査および専門委員から講評が行われた。全体として、計画に対して達成率が高く素晴らしい成果が出ていること、技術動向も見ながら出口につながる基礎研究を今後も推進してほしいことなどについて言及があった。

4. 分科会委員（敬称略、委員五十音順）

関根 泰 早稲田大学 理工学術院 先進理工学部 応用化学科 教授（分科会主査）

岩田 章裕 関西電力株式会社 研究開発室 技術研究所 所長

山田 由佳 パナソニック株式会社 テクノロジー本部事業開発室 企画総括